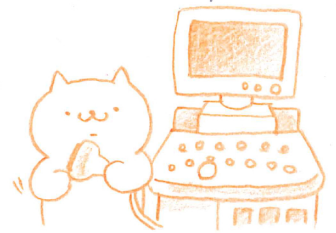


やまざくら

紅葉が待ち遠しい季節になりました。朝・夕は、めっきり冷え込んで"きておりまうので"お身体には気を付けて下さい。突然ですが"皆さんは"甲状腺エコーを撮っているのか?"存知でしょうか。今回は、「**甲状腺エコーと関わる病気について**」書いていきたいと思います。

1 甲状腺エコーで何を見ているのか?

甲状腺エコーでは、甲状腺そのものだけでなく、**副甲状腺**を見ている。副甲状腺が腫大していないかどうかを見ている。



2 副甲状腺とは?

甲状腺の裏側にある米粒の半分くらいの大きさの臓器です。

血液中のカルシウムを調節するホルモン(PTH)を出します。

このPTHが出続け、副甲状腺が腫大することを**副甲状腺機能亢進症**といいます。

(詳しくは右ページを参照して下さい)



3 透析患者の合併症の1つに「二次性副甲状腺機能亢進症」があります。

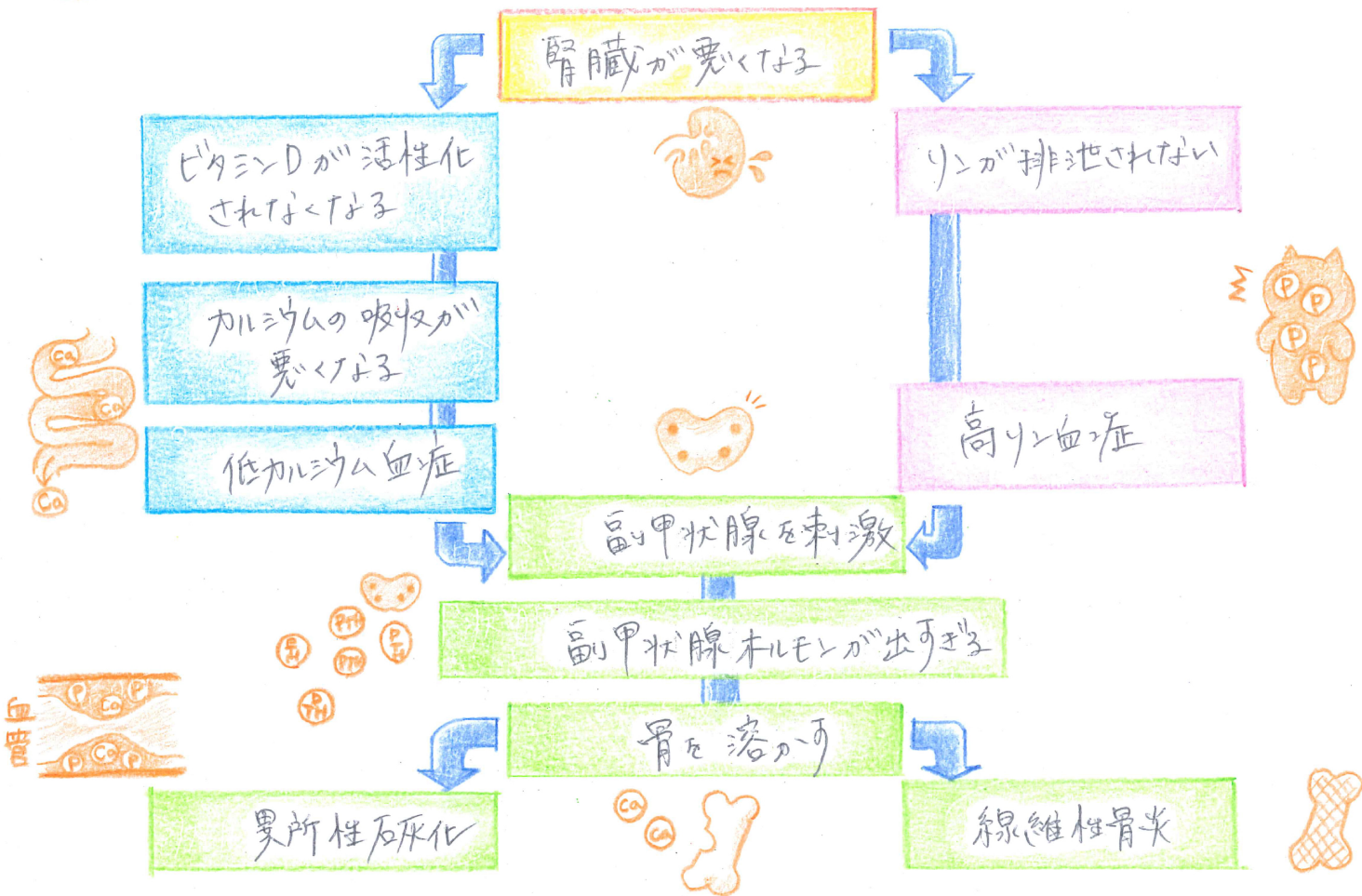
この疾患を調べるために甲状腺エコーをします。★詳しくは右ページ参照して下さい

～ 日頃気を付ける事、対処～

- ・ 十分な透析を行うことでリンを除去する
- ・ リンの多い食事を控える
- ・ リン吸着薬を内服する
- ・ PTHを下げる薬 (透析終了時にいす薬) (内服する薬)



4 二次性副甲状腺機能亢進症とは？ 絵で説明...



骨・歯以外のところにリン・カルシウムが蓄積して塊になること。

骨がもろくなる

症状

関節痛
しびれ
動脈硬化



症状

骨折しやすくなる

